



と じ ゃ か ん 通 信

石狩市民図書館

石狩市花川北7条1丁目26番地 ☎72-2000 ☎73-9120

☎http://www.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp/ ✉ishikari-lib@mail.ishikari-lib-unet.ocn.ne.jp

●開館時間 火・金10:00～18:00 水・木10:00～20:00 土日祝10:00～17:00 分館(花川北・花川南・八幡)10:00～17:00

このたび石狩市へ、花畔に支店を構えています北門信用金庫(本店 滝川市)から、地域の教育・文化貢献活動として500万円の寄贈をいただきました。

この寄贈については図書館の蔵書の充実に使わせていただきます。

現在、図書館では図書を選書を進めていますが、一般書をはじめ、まだ不十分な道内市町村史や調べ物に活用する本、小中学生向けの文庫本の充実を予定しています。

さらに、こども向けのおはなし

北門信用金庫から 市民図書館に500万円の寄贈

会でも人気の高い大型絵本(ビッグブック)やエプロンシアターも数を増やす予定です。

これらの本は、図書館用装備とデータの処理が終わる4月下旬ごろには図書館のコーナーに並び予定です。ご期待ください。



平成16年12月15日、田岡市長に寄贈の小切手を手渡す石田北門信金理事長

休館(月曜)：7、14、21、28日
祝日の振替：15日(火)
図書整理日：25日(金)

2月の休館日

2月のスケジュール

◆おはなし会

5日(土)・13日(日)・19日(土)・27日(日)
「本館おはなし会」
所おはなしのたまご 時15:00～15:30
演ボランティアおはなし会「びっくりばこ」(5・19日)、本館職員(13・27日)

12日(土)
「花川南分館おはなし会」
所花川南コミセン和室 時11:00～11:30
演ボランティアおはなし会「びっくりばこ」

26日(土)
「八幡分館おはなし会」
所八幡コミセン和室 時14:00～14:30
演分館職員

◆クロコンサート

12日(土)
「マンボの王様」
所視聴覚ホール 時13:00～14:15
演ペレス・プラード楽団

26日(土)
ボロディンの歌劇「イーゴリ公」映画版
所視聴覚ホール 時13:00～14:45
※DVDなので、映像があります。

◆ビデオ上映会

6日(日)
こどもビデオ上映会/「しらゆき姫」ほか3話
所視聴覚ホール 時14:00～14:50

20日(日)
「植村直己物語」(1986年/日本映画)
所視聴覚ホール 時14:00～16:20
演西田敏行、倍賞千恵子

◆講座

27日(日)
絵本を楽しむ/第9回「あたらしい家族」
所研修室・3 時11:00～12:00
演子どもの本専門店「どりーむきゅっちゃん」店主 安齋久子さん

10日(木)・24日(木)
「司馬遼太郎を聴こう会」
所研修室・1 時13:00～14:30

今月のおすすめ!

本のテーマ特集を2つご紹介!

①「行ってみたい! 世界遺産
—旅する気分で異文化交流—」

世界遺産とは、ユネスコに登録された私たちが共有し守っていく自然や建造物であり、人類共通の財産です。その数は788件、134カ国にもなります(2004年7月現在ユネスコホームページより)。

世界遺産に関心を持つことは、異なる文化の理解を深め、自然のすばらしさを感じることだと思えます。

これから世界遺産を訪ねる人もそうでない人も、旅する気分で異文化に触れてみませんか。

日にち 1月29日(土)・2月13日(日)

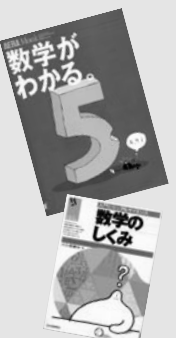
場所 本館特集コーナー

②「本当は面白い!
数学の世界」

あなたは数学が好きですか? それとも:
角度を変えれば数学はこんなに面白いのです。
そんな奥の深い数学の世界、のぞいてみませんか?

日にち 2月16日(水)・3月1日(火)

場所 本館特集コーナー





いちかわ けいこ
市川 啓子

1970年、東北
大学大学院修了。
障がい児教育等
に携わり、現在は
北海道大学非常

勤講師、北海道家庭教育カウンセラー、石狩
市こども相談センターなど、臨床心理士として
活躍中。

真つ白な雪景色の中に、
子どもたちの歓声と色とり
どりのウエアが行き交う。
一昔前の冬の風景が最近ほ
すっかり姿を消してしまっ
たようですが、いったい子
どもたちはどこへ行ったの
でしょうか。3学期の初め
に冬休みをどう過ごしたか
を尋ねると、ほとんどの子
から「家で一人で遊んでい
た」という答えが返ってこ
る、と学校の先生から聞い
たことがあります。また、
ある調査では、小・中学生
に「一番ほっとできる場所
はどこか」と質問したとこ
ろ、どの学年でも75%の子
どもが「自分の家」と答え
たということですが、この
ことから子どもたちの生活が
家庭内で完結してしまう傾
向が強まっていることがう
かがえます。

第22回 臨床心理士コラム

家庭の居心地

事例

Aさん 高校1年生

志望する高校に進学し、夏
休み前までは部活でも積極的
に活動するなど充実した生活
ぶり、家族も特に心配する
ようなことはなかった。夏休
み中は、部活のない日は家で
マンガを読んだりゲームをす
るなど好きなように過ごして
いたが、一学期が始まると、登
校を渋るようになった。特に
月曜日は朝起きるのもつらそ
うで、大幅に遅刻して行くこ
とが多くなった。理由を聞く

えなかった。本人に登校の意
欲がわくのを待つしかない状
態で時が過ぎ、とうとう進級
が不可能になってしまった。
その後、高校を中退したAさ
んは、両親からの根気強い働
きかけで「手に職」を付けるべ
く活動を始めたが、外の世界
よりも家の中の生活を好む
傾向は相変わらずである。

と「何となく学校に行きたく
ない」と言うだけだが、実際
もいじめなどがあるわけでは
なく、本人にもはつきりとし
た原因は思い当たらないよう
であった。あまり強く言わず
に様子を見ているうちに全く
登校しなくなり、一日中マン
ガやゲーム、テレビで過ごす
ようになってしまった。将来
に不安を感じた親が学校のこ
とを話題にすると、すつとそ
の場を離れるものしげらぐ
すると何事もなかったように
家族と会話するなど、精神的
に何か問題があるようにも見

このケースで強く印象に残っ
たのは、家族関係がとてもよく
Aさんにとって家庭は居心地
がいい所であるとういうこと
です。

子どもは家庭内で自分が受
け入れられているという安心
感を培い、外の世界に飛び出
す心のエネルギーを蓄えると
いわれています。反面、このケ
ースのようにその居心地のよさ
が、なんとなく家庭から外に
行きたくないという「とじこ
もり」的傾向を助長する側面
があることも事実のようです。
家庭の温かさを保ちながらも
子どもが「限りない怠惰の中
に埋没してしまう」危険も視
野に入れた子育てが求められ
る難しい時代といえるかもし
れません。

母子相談

☎72-3195 (申込・問合せ)

母子家庭等の皆さんが抱えているさまざまな悩みごとや母子寡
婦福祉資金の貸付などに関する相談に、専門の母子自立支援員が
電話や面接での相談・アドバイスをします。

- 日時：毎週月～金曜(祝日と年末年始除く)9:00～16:00
- 場所：こども相談センター相談室(市役所2階)

臨床心理士相談【予約制】

☎72-3195 (申込・問合せ)

臨床心理士(カウンセラー)が電話や面接で、18歳未満の子ども
に関するさまざまな問題の相談・アドバイスをします。

- 日時：2月3日、10日、17日(すべて木曜)13:00～16:00
- 場所：こども相談センター相談室(市役所2階)
- 臨床心理士：市川 啓子

こども相談

☎74-8932 (相談専用)

18歳未満の子どもに関する子育てや家庭・学校などでの悩みご
とに、専門の相談員が電話や面接での相談・アドバイスをします。

- 日時：毎週月～金曜(祝日と年末年始除く)9:00～16:00
- 場所：こども相談センター相談室(市役所2階)

巡回児童相談【完全予約制】

こども相談センター ☎72-3195 (申込・問合せ)

児童の発達や言葉のおくれ・療育手帳の判定・非行・しつけなど、
18歳未満の児童に関する相談をお受けします。

- 日時：2月24日(木)10:00～16:00
- 場所：りんくる3階会議室
- 主催：北海道中央児童相談所 ●申込締切：2月8日(火)
- ※ なお、予約のない場合、当日の申込みは出来ません。

●このコラムの感想を、こども相談センター(☎72-3195)までお寄せください。